



今年もやってきました！暑い夏、小ボラと夏ボラの季節です！！
あなた色のボランティアの花を咲かせませんか？

防 小学生ボランティアスクール 災

命を守れ！ひとりの力が、みんなの力に。みんなの力は、みんなのために。

僕たち、私たちにも出来ることがあるよ！4年生の参加も待ってるよ～

【日時】7月30日（火）10:00～15:30

【場所】市役所別館2階研修室

【内容】午前：ボランティアとは・牛乳パックでカゴ作り
午後：アシスト瓦・吸水力実験・段ボールベッド作成

【対象】ボランティア活動に関心がある市内の小学4・5・6年生

【定員】先着20名



これから始まる物語の扉が開いています！
一緒にボランティアしませんか？

参加者募集

夏のボランティア体験プログラム

【期間】7月1日（月）～9月30日（月）

【対象】小学生以上でボランティアに興味がある方

【活動例】保育園や公園で子どもたちのお世話体験、
牛乳パック整理、地域型喫茶サロンの手伝い、話し相手、
高齢者施設や障害者施設へ訪問等

体験までの流れ

①ボランティア体験メニュー表をチェック

ボランティア体験メニュー表は、プログラムが決定次第
右記QRコードの社会福祉協議会ホームページに記載します。
※社協事務局にも「ボランティア体験メニュー表」をご用意しております。

ボランティア体験
メニュー表



②ボランティアセンターで体験の申込みをしてください

体験したいメニューがあれば、本センターへお申込みください。
受付時間9:00～17:15（土日・祝日を除く）ボランティアセンター会議室にて

受付内容

- 事前説明会 6/24・7/22・8/5・8/19・9/9の15時～16時にて、いずれかにご参加ください。
- 体験先と日時を決めます。
- ボランティア活動保険（300円）に加入が必要です。

③ボランティア体験に参加します

ボランティア体験先の皆さんと交流しながら、実りある活動にしましょう。

各講座ともに社会福祉協議会へお申し込みください

は び き の ボ ラ ン テ ィ ア だ よ り

羽曳野市ボランティアセンターはボランティアグループや市民活動団体と連携、協力して様々な活動を実施しています。
現在活動されているボランティアの支援をはじめ、これから活動を始められる方や関心をもってもらうための各種ボランティア養成講座の開催、小・中学校と連携した車イス体験等の福祉教育の推進、ボランティア活動に関する情報の提供や活動に関する相談もお受けしています。お気軽にお問い合わせください。

令和6年6月発行 第163号

発行所

羽曳野市社会福祉協議会ボランティアセンター
羽曳野市ボランティア連絡会
羽曳野市萱田4-1-1

（総合福祉センター内）

TEL：072-958-2315

FAX：072-958-3853

E-mail:hasyakyo@alpha.ocn.ne.jp



ボランティア連絡会より



令和6年度 総会を終えて

令和6年5月31日、羽曳野市ボランティア連絡会通常総会が市役所別館3階会議室にて開催されました。来賓として山入端市長、舟本社会福祉協議会事務局長、辻西保健福祉部長がご出席くださり、会員の皆様の今後の活躍に大きな期待を寄せて下さいました。公務ご多用の中ご出席いただきありがとうございました。

議案審議では2023年度活動報告、収支決算報告、監査報告が行われ、続いて2024年度行事予定案、予算案の提案があり、質疑応答の後可決されました。第二部講演では「災害が発生したら」をテーマに、危機管理課より羽曳野市で想定される災害や自助・共助・公助についてご講演いただきました。やはり大切なのは事前の備えです。我が家ではどういう備えが必要なのか、しっかり見直して対策をとっていききたいと思います。



会長 上間 慶子

令和6年度大阪府ボランティア連絡会総会に参加して

総会后、講演会「災害のときボランティアができること—気づく・つながる・広める—」がありました。私達ボランティア連絡会でできる事は何かと思いつつ耳を傾けました。災害の起こった所に駆けつけるのも災害ボランティアですが、それだけでは無く、地域の方々との日常生活でのつながりが皆さんの身近で支援を必要とされている方を知るきっかけになりました。また、大雨が降ったらどの地域が危険かなども知ることができました…。

講演会に参加して、ボランティア活動ではまず身近な事に気づき、一緒にやり、知らせて、そして広めることが重要だと感じました。さらに、1人でやるのでは無く皆でやっていく事が大切だと思いました。



会計 藤原 秀子

令和5年度大阪府市町村ボランティア連絡会研修交流会に参加して

令和6年2月19日（月）大阪府社会福祉会館で開催された研修交流会に羽曳野から7名が参加しました。開会の挨拶後4団体から活動発表がありその中の一つを紹介します。

泉大津市ボランティア連絡会は活動人数87名による6グループの活動内容の紹介があり、その中で紙芝居グループ「みずすまし」から「ないたあかおに」の紙芝居の実演がありました。

メンバーは12名で最高齢者は89歳、泉大津市の民話を元に手作り紙芝居で高齢者施設、小学校などに年間100回程度訪問（コロナ前）しているとのことでした。（頑張っているなあと感じ）

令和5年度状況調査では、各ボランティア連絡会の年齢構成は60代～80代が圧倒的に多く高齢化により定例会等の運営や、リーダー・役員を選出、担い手の不足等々の問題を抱えていると報告されていました。

他市のボランティア連絡会も羽曳野市ボランティア連絡会と同じ問題を抱えていることに危機感を覚えました。



副会長 松本 泰彰

令和6年度羽曳野市ボランティア連絡会社会見学（研修会）

阪神・淡路大震災の経験と教訓から、これからの備えを学ぶ防災学習を目的にしています。

日時：令和6年10月31日（木）9:00～16:20（集合8:30）

行き先：「阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター」と「白鶴酒造資料館」の見学

定員：40名 ※ボランティア連絡会加入グループ会員が対象



ボランティア・市民活動わくわく講座の案内

ワクワクするようなボランティア・市民活動わくわく講座を開きませんか。新しいメンバーを迎えて、学びを深め活動をよりよくしませんか。ボランティアセンターにご相談ください。

ボランティアグループの困り事を一緒に考えます

☆手芸の得意なボランティアグループが活動場所を探している。



- 提案①高齢者施設等でボランティアの受け入れがないか探すお手伝いをする。
- 提案②製作した小物を販売できる場所を探す。販売した収益を寄付という形で社会福祉へ役立ててはどうかの提案をする。

傾聴ボランティア養成講座

ボランティアグループ「羽曳野傾聴楽花生」による養成講座を開催します。傾聴を希望される方、傾聴ボランティアをする方、双方がより生き生きとしたひとときを過ごしています。そんな喜びを分かち合えるメンバーを増やしたいと思っています。ぜひ興味のある方、ご参加ください。

- 【日時】1日目：8月 1日(木) 13:30~16:00
- 2日目：8月 2日(金) 13:30~16:00
- 3日目：8月20日(火) 14:00~14:30

- 【場所】1日目・2日目：羽曳野市役所別館2階研修室
- 3日目：グループホームみやび(羽曳野市西浦2-1844-1)

- 【内容】1日目：講義「傾聴の意味と意義」
- 2日目：講義「認知症とは」、実践演習「傾聴を体験しよう」
- 3日目：グループホームみやびにて実習

【講師】吹田傾聴「ほほえみ」 代表 長谷川 美津代氏



昨年度の様子



ボランティアをお願いしたい団体

ボランティアをお願いしたい人

ボランティアをしたいグループ

ボランティアセンターってこんなところ!

ボランティアセンターでは、お互いの思いをつなぐお手伝いをいたします

ボランティア情報誌は大阪府社会福祉協議会から送られてきます。手に取ってみませんか? 他市町村のボランティア情報を知り、羽曳野市社会福祉協議会では、魅力的なボランティアセンターを目指します。



音訳ボランティア養成講座

ボランティアグループ「音訳ボランティアグループ風鈴」による養成講座です。昨年、ボランティア・市民活動わくわく講座をし、今年は念願の講座が開講します。あなたの声は、どんな声ですか? 声の形、一緒に学びませんか。一緒にボランティア活動を始めてみませんか。

- 【日時】①7月10日(水) ②7月24日(水) ③8月 7日(水)
- ④8月28日(水) ⑤9月11日(水) ⑥9月18日(水)
- ⑦9月25日(水) 全て10:00~12:00

- 【場所】①③④⑤⑦市役所A棟中東会議室
- ②市役所A棟西会議室 ⑥市役所3階会議室

- 【内容】朗読とは違う形での、視覚障害者の目の代わりになる読み方の技術を学びます。
- 【講師】藤澤 元子氏



要約筆記体験教室

「手書き」「パソコンで伝える文字通訳」「聞こえにくい人のために、話の内容を要約して文字で伝える」等の方法を体験しませんか。

- 【日時】7月27日(土) 10:30~12:00

- 【場所】羽曳野市役所別館2階研修室

- 【内容】書くことが好きな方、パソコン入力が得意な方ボランティアに生かしてみませんか? 要約筆記体験(無料)に、ぜひご参加ください。

【主催】筆記通訳グループはびきの



災害ボランティアチーム「フランバード」による実践講座

私にも出来る災害ボランティア活動 ~初めてでも大丈夫!!!~

- 【日時】6月22日(土) 10:00~12:00

- 【場所】エコプラザにはにふ(羽曳野市伊賀5-6-38)

- 【内容】災害時に役立つ段ボールの活用法とトイレの吸水実験

前回の土のう作り勉強会の様子



【主催】羽曳野防災ボランティアチーム「フランバード」

助成金の案内

助成金を活用して、ボランティア活動をさらに充実させてみませんか?ぜひ、ご活用下さい。

詳細は下記の大阪府社会福祉協議会ホームページを参照ください。

<https://www.osakafusyakyu.or.jp/joseikin/index> QRコードからご覧いただけます。

各種助成金の申請にあたり、社会福祉協議会の推薦等が必要な場合があります。

推薦依頼をされる場合は、助成金申請締め切りの3週間前までにご連絡のうえ、ご相談ください。

助成申請の流れ(予定) 申請受付開始→応募締切→審査・選考→採否通知→助成金支給

助成金情報 QRコード



ご協力のお願い

夏のボランティア体験プログラムのボランティア受け入れ先を募集しています。

→活動体験の場が増えることで地域福祉の理解が進み、一人一人の想いに寄り添いやすくなり結びつきが深まります。ボランティアグループや施設等でのご協力よろしくお願ひいたします。



ボランティアセンターにご相談ください!

☆家にいることが多くなり、何かボランティアをしたいけど、ボランティアって難しいのかな?



- 提案①気になるボランティア・市民活動わくわく講座を受講しませんか。
- 提案②夏のボランティア体験プログラム(1ページに詳細あり)に参加しませんか。



その後...グループに加入または個人でボランティア登録し、ボランティア活動を始める。
☆ボランティアセンターの養成講座は羽曳野市でボランティアとして活躍できる方を対象に開催しています。公共機関で開催するので、グループの皆さんも参加者のみなさんもマナーを守って受講してください。
☆ボランティアセンターでは「ボランティアをしたい」、「ボランティアを受け入れたい」等のご相談を承ります。



ボランティア・市民活動わくわく講座の様子 折り紙ボランティア桃